

用語を正しく理解し、自分の頭で考える算数

中学に向けて学力（考える力）を伸ばすためには、① **用語を正しく理解すること**、② **正確な作業ができること**、③ **正しいか誤っているか自分で判断できること** が必要です。たずねることはハズカシイことではありません。分からないことを、分からないままにして置いては楽しい中学校生活が送れません。ノートをぜいたくに使い、いろいろな方法で考え、答えを求めてみましょう。

今回の冬期講習では、数の数え方など算数の基本からやり直します。「実は分からない」をなくしていきましょう。今までにない発見ができることを期待しています。

算数の基本は『あなたの攻め方で、「ああでもない。こうでもない」と考えること』です。

中学スタート講座_カリキュラム		
①	比と比の値	p14~p17
②	円の面積	p18~p21
③	拡大図と縮図、立体の体積	p22~p25
④	比例と反比例	p26~p29

	事前課題	事後課題
①	p3(対称図形)、p14(比と比の値)	間違えた問題はかならず <u>解き直し</u> をしましょう。また、授業で先生から指示のあった問題も解いてください。
②	p7(文字の式)、p18(円の面積)	
③	p11(分数の乗除)、p22(立体図形)	
④	p12~13の2,3,5,7、p26(比例と反比例)	

持ち物 冬期テキスト、ノート(5mm方眼のノートが望ましい)

授業に臨むにあたって

○授業前 上記の「事前課題」をノートに丸付けをしてくること(間違えた問題にはチェックマーク)

○授業終了後 事前課題と授業で間違えた問題の解き直しをすること

1・2月講座では次のような内容を学習します

○小学算数まとめ

分数・小数を含む四則計算 / 速さ・割合など文章問題 / 面積と体積

場合の数、資料の整理とグラフ

○中学数学スタート

正の数・負の数の意味、加減 など

中学での英語の学習の基礎をみにつける

中学英語の基本は、《語彙力_英単語の力》と《文法力_英語の決まり》です。今講習では、小学生の英語学習から卒業して、中学生として必要な英語学習のやり方を身につけることと目標とします。

そのためには、「声に出して読むこと」「読んだ文を書けるようにすること」を繰り返すことが大切です。中学生になる前に、英語ノートを一冊使い切る気持ちで取り組みましょう。

中学準備英数講座_冬休みのカリキュラム		必須英単語 練習(授業後)
①	I am~, You are~の文 p6~p8	No.1~No.10
②	This is~の文 p10~p12	No.11~No.20
③	He is~, She is~の文 p14~p16	No.21~No.30
④	be 動詞の文のまとめ p 9,13,17	

授業後に家で次のことを行ってください

1. 授業で読んだり書いたりした単語や文を声に出して言ってみましょう。
2. 授業で書いた単語や文をノートに書いて、練習しましょう。また、読んでみましょう。
3. 必須英単語の冊子の指定された部分を書き込んで練習しましょう。
次の授業でチェックテストを行います。

【持ち物】英語用のノート(新中1には「13段の英語ノート」がおすすめです)

1・2月講座では次のような内容を学習します

- like など一般動詞の文
- can(～できる)を使った文
- what などを使った疑問文
- 必須英単語練習